



郡山西部の 地域活性化について

福島大学 経済経営学類 林ゼミ

2020年2月8日

本日の流れ

1. 自己紹介
2. 2018年の活動の振り返り
3. フードフェス・福島大学 学園祭
4. 活動を通して
5. 今後の活動展開

1. 自己紹介

林ゼミ

担当教員：林薫平

活動実績

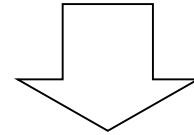
- 猪苗代フェスティバル
- ふくしまフードフェス
- 福島大学学園祭
- ワイナリーフェス, etc.



2. 2018年の活動の振り返り

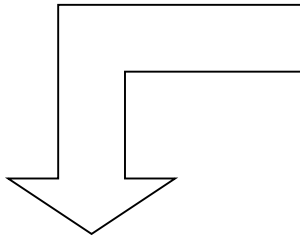


郡山市逢瀬地区の
農場の野菜を活用



地域資源を活かした
新たな魅力を生み出し

農村ツーリズムの活性化が期待された



都市部からどのように人の流れを呼び込むかが課題

1年目・2年目の郡山市逢瀬町の活動拠点の紹介

・鈴木農場

郡山市において色や形が様々であるユニークな野菜づくりを行っている農場である。

「**郡山ブランド野菜**」として注目を浴びている。



1年目・2年目の郡山市逢瀬町の活動拠点の紹介

鈴木農場さんの直売所、畑の見学



直売所には、カラフルで特徴ある
季節ごとの野菜がズラリとならび、
それぞれ、適した調理法がある。

鈴木農場の直売所（農村部に来てもらえれば色とりどりの豊かな食材がある！）



1年目の活動＝「郡山冬野菜研究会」 鈴木農場の野菜を、新たな特産品開発と地域活性化につなげる！



鈴木農場の
特徴ある野菜

試作料理



地元の冬野菜の魅力をつめこんだ、キャベツもちスティックの新バージョンと、カラフル冬野菜の洋食風の盛り合わせ。



3. ふくしまフードフェス2019

2019年8月25日 場所：開成山公園



農家×飲食店×酒蔵のコラボによる、福島の食の魅力発信が目的

約5,000人が来場。1日で多くの福島の食と触れ合ってもらったことが達成







農家 × 飲食店 × 酒蔵
ふくしま
フードフェス
2019.8.10
10:00-20:00

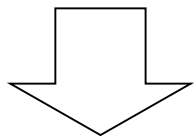
ふくしま
フードフェス
FUKUSHIMA FOOD FESTIVAL
FRESH FOODS



3. 福大祭での串焼き販売

目的：地域の人に福島食材を知ってもらう！

- 食材
- ・ 本宮市Kふぁーむ しらさわ豚 → 塩麴漬け、スパイス漬け
 - ・ 郡山市鈴木農場 ネギ
 - ・ 南会津湯田農園 しいたけ



串焼きにして販売

潜在力を出し切れていない豚肉と福島の野菜を利用し、**それぞれの魅力をマックスまで引き出し、大学の学祭で出品！！**



販売風景①



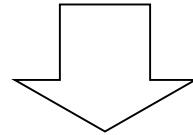
販売風景②





4. 活動を通して

福島食材の良さを実感してもらえた



食による地域間の連携を提示することができた
= 食の魅力により、農村への人の流れをつくる！

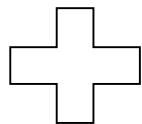
若い世代が地域の魅力を伝えていきたい



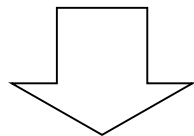
5. 今後の活動展開

雪室プロジェクト

豪雪地帯の食材貯蔵の伝統技術「**雪室**」



福島が分布の最北端である「**竹**」



福島だからこそできる新しい食材の長時間熟成の形



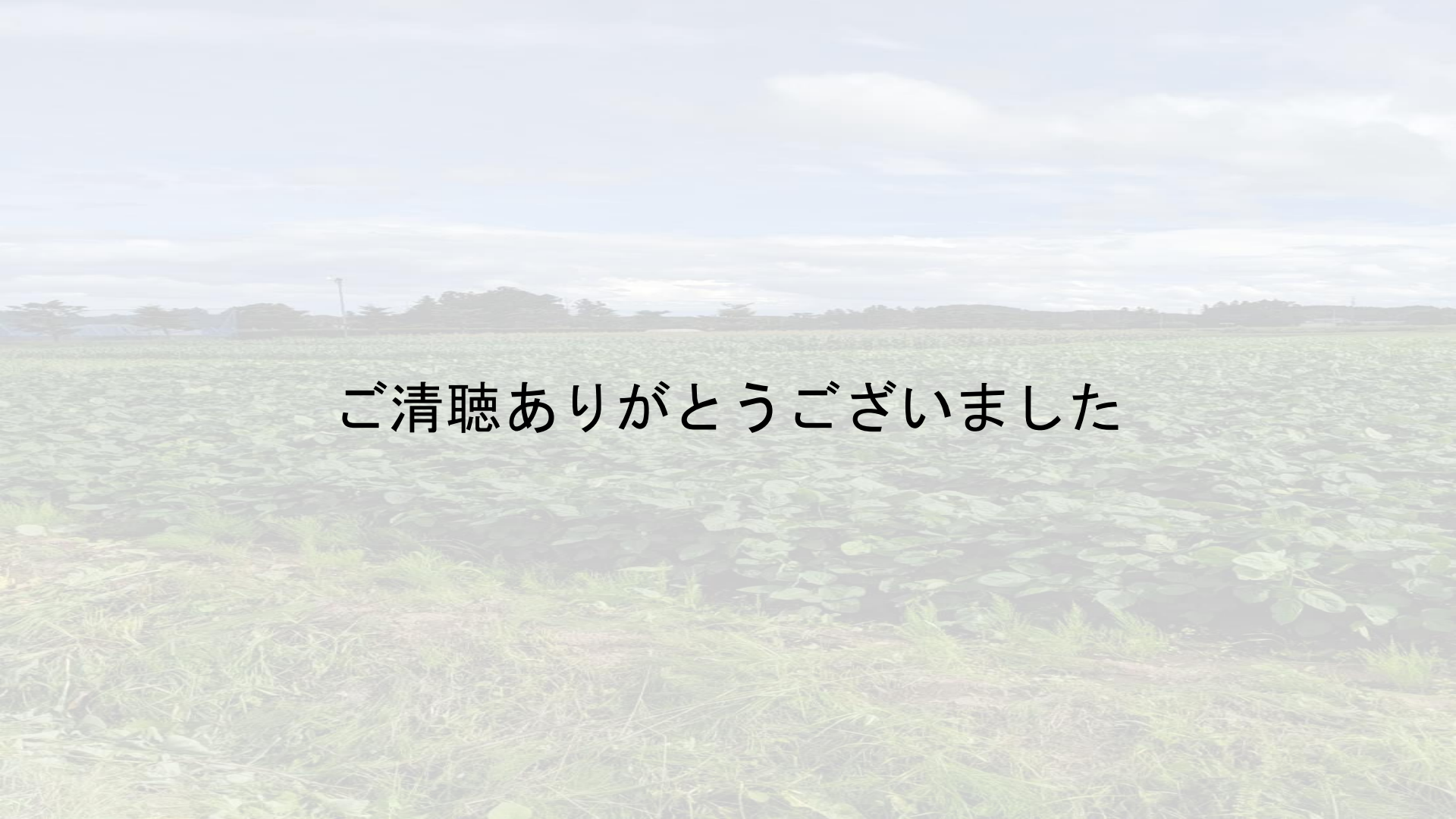
食材取り出し風景





逢瀬いなか体験交流協議会 ワークショップ 2020・2・1



A wide, flat agricultural field, likely a soybean field, stretching to the horizon. The sky is overcast with soft, grey clouds. In the distance, there is a line of trees and some structures, possibly farm buildings or a utility pole. The overall scene is a rural landscape.

ご清聴ありがとうございました